

よこて 社協だより

令和2年

70号

5月

- ✿ 特集:横手市社協の取り組み方針 …2~3
- ✿ みんなの活動ひろば …4
- ✿ 生活支援体制整備事業 …5
- ✿ ふくし掲示板 …6
- ✿ 善意 …7
- ✿ 輝く地域のふくし・社協の事業所紹介 …8



康寿館での「ぼんでん奉納イベント」

※みんなの活動ひろば(4P)に記事を掲載しています。

令和2年度 当初予算

収入

科目	予算額
会費収入(社協会費)	17,310
寄附金収入	1,700
経常経費補助金収入	12,221
受託金収入	150,618
貸付事業収入	200
事業収入	1,423
介護保険事業収入	1,605,886
老人福祉事業収入	19,944
障害福祉サービス等事業収入	24,539
売店事業収入	21,786
受取利息配当金収入	2
その他の収入	12,608
その他の活動による収入	33,783
合計	1,902,020

※共同募金配分金収入は経常経費補助金収入に含まれます。(7,880千円)

支出

科目	予算額
人件費支出	1,386,338
事業費支出	317,520
事務費支出	70,248
売店事業支出	17,684
利用者負担軽減額	106
貸付事業支出	200
分担金支出	114
助成金支出	10,482
負担金支出	2,088
法人税住民税及び事業税支出	30
施設整備等による支出	18,038
その他の活動による支出	71,187
次期繰越金	7,985
合計	1,902,020

詳しい事業計画並びに予算は本会のホームページに掲載しております。



高齢者世帯等の相談や緊急対応、ふれあい安心電話

地域住民による支えあいや助けあいの活動を進めるため、協議体等の取り組みで地域の良さを見える化すると共に、緊急時にも対応できる地域の支援体制の構築を進めます。

地域支えあい活動、除雪ボランティア活動、声の広報・点字広報の発行、緊急通報システムの推進、福祉団体事務の支援など

無料法律・税務相談所、車いすの貸出、たすけあい資金・生活福祉資金の貸付、くらしの相談窓口による支援、日常生活自立支援事業、介護や高齢者・障がい者等に関する相談対応など

みんなが暮らしやすいまちをめざして、「オール社協」で対応できる相談窓口体制や権利擁護体制を整備し、社会的孤立となつてい生活困窮者等の自立支援のため、相手に寄り添った支援を行います。



第3次横手市地域福祉計画・横手市地域福祉活動計画

みんなが主役！ みんなでつくる人にやさしいまち横手

※五月一日に全戸配布された概要版を是非ご覧ください。また本計画の全編版は本会各福祉センターに設置しておりますのでご覧ください。



横手市における福祉の方向性と市民や地域、関係機関、団体等との協働による取り組みをまとめた「第3次横手市地域福祉計画・横手市地域福祉活動計画」を横手市と一体的に策定しました。

本計画に基づき、地域共生社会の実現をめざし、市民や地域とのネットワークを活かしながら活動に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



福祉課題の気づきや住民主体の地域づくりの場、小ネットワーク会議

福祉教育活動推進校の指定、福祉出前講座、小ネットワーク会議、ボランティア養成講座、輪気愛相スポーツ交流会など

お互いに思いやり支える福祉意識を高めるため、福祉教育活動や小ネットワーク活動を充実強化しながら、ボランティア活動の支援を通じて人材育成を図ります。



地域住民等の交流や生きがいづくりの場、いきいきサロン

福祉協力員活動、災害ボランティア活動実践研修会、いきいきサロン、ふらっとカフェ、災害時避難支援体制の構築、社会福祉大会など

住民の地域福祉活動への参加を促進し、活動拠点となるいきいきサロン等の普及・拡大に努めると共に、災害時に備えた地域の避難支援体制づくりや住民主体の生活支援の取り組みを推進します。



ご利用者に寄り添った介護サービスの提供

居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業、通所介護事業、特別養護老人ホームなど

秋田県介護サービス事業所認証評価制度の認証を活かし、介護人材の資質向上などを図ると共に、地域福祉事業との連携をさらに強化することで、高齢者や障がい者等が安心して暮らすことができる質の高いサービス提供に努めます。

介護保険事業

地域福祉事業



令和2年度

住民の参加と公私協働による「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を目標として活動に取り組みます。

横手市社協の取り組み方針



みんながいきいきと暮らせる **支えあいの地域づくり** 第12回

地域には、町内会行事や伝統文化、つどいの場などの地域みんながつながりを深める機会や自然と行われている助けあいの活動などがたくさんあり、このような取り組みに積極的に参加することが元気で支えあえる地域づくりにつながります。

各地域に設置されている協議体では、地域で行われている様々な取り組みを貴重な『**地域のお宝**』としてとらえて情報収集と情報発信を行っており、みんなが地域のお宝を育みながら、どんどん地域に広がるよう取り組みを進めています。

地域のお宝の効果 **一例**



まめでら博士

お宝

ご近所同士の立ち話

⇒ お互いの安否確認や情報交換につながります。

お宝

町内の行事やお祭り

⇒ 友人や顔見知りが増え、お互いに困りごとなどを気にかけてあう関係づくりにつながります。

お宝

日常生活での助けあい(買物代行やゴミ出しなど)

⇒ 誰かのために出来る範囲でお手伝いすることが、生きがいづくりや介護予防につながります。

大森地域のお宝!

★ 大町地区防災訓練 ★



活動状況

開催頻度 毎年1回程度

会場 大町町内会館

主な内容

炊き出し訓練、発電機の点検と試運転防災に関する講話、昼食交流会

※令和2年3月16日に開催した訓練の状況。



自主防災組織を設置している大町町内会では、災害に備えて毎年防災訓練を行っており、今年は3月16日(月)に炊き出し訓練や防災に関する学習などを行いました。防災への関心の高さから多くの方が参加するため、昼食交流会も併せて開催しようと、婦人会のみなさんが中心となって豚汁を作り、訓練に参加できなかった高齢者世帯の方々にも声かけをして一緒に昼食を食べました。参加者からは「みんなで食べるとおいしいね」などの感想があり、住民同士のつながりが一層深まりました。

出会う度 同じ事聞く 呆け初め 鈴木 友枝さん/大森



手作りぼんでん

小正月行事

2.17日 / 康寿館

干支のねずみと米俵の頭飾りがアクセントの“職員手作りぼんでん”で奉納イベントを行いました。甘酒を振る舞いながら館内を練り歩き、本物の奉納に負けない迫力に皆さん大いに盛り上がりました。



高校生による車いすの整備

自分たちが持つ技術で貢献活動

1.18日 / 平寿苑

横手清陵学院高校メカトロ部の生徒が、車いすの整備活動を行いました。日ごろの成果を発揮した後は、自分たちの活動を紹介しながら、ご利用者と笑顔でふれあいました。

みんなの活動ひろば

増田小学校児童よりお一人暮らしの高齢者の皆様へ心のコもった手紙を送ったところ、返事の手紙が届いたほか、手作りの“いちごのストラップ”をいただくなど、高齢者との交流が生まれました。

増田地区福祉協力員会

ふれあいの手紙事業

増田地域



例年は中庭に大きなかまくらを作りましたが、暖冬の影響で雪が少なかったため、お盆にのせた“ミニかまくら”と“特製手作りのかまくら”をホールに設置したところ、ご利用者から大変喜んでいただきました。

屋内かまくら

一風変わった冬の風物詩

2.12日 / 雄水苑



カラオケで 昭和と出会い 口づさむ ペンネーム 宏ちゃん/増田

ありがとうございました 令和1年12月28日～令和2年3月31日受付分

寄付金や物品などをお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。また、寄付金額や物品名は、承諾をいただいた方のみ掲載しています。*順不同

寄付金 など

- ◆ 本門佛立宗応護寺 女性の会 様 <10,000円>
- ◆ 川西婦人会 様 <4,000円>
- ◆ よねや商事(株) 様
- ◆ 浅舞第一老人クラブ 様

物 品 など

- ◆ 岩野 康明 様 (雄物川・南形) <テレビ1台、吸引器1台>
- ◆ 後藤 健一 様 (十文字・西上) <茶碗・皿等35枚>
- ◆ 後藤 園子 様 (十文字・西上) <清拭用タオル80枚>
- ◆ 横手中央婦人会 様 <手作りマスク23枚>
- ◆ (有)佐藤養助平鹿工場 様 <稲庭うどん40kg>
- ◆ 東北聖書バプテスト 十文字教会婦人会 様 <カレンダー>
- ◆ 西上町いきいきサロン 様 <清拭用タオル38枚>
- ◆ 梨木婦人会 様 <清拭用タオル74枚>

- ◆ 大慈寺谷地いきいきサロン 様 <タオル20枚>
- ◆ 雄物川小学校 様 <車いす1台、鉢植え2個>
- ◆ 植田小学校児童会 様 <可動式入浴グリップ1個、ぬいぐるみ2個>
- ◆ 石橋 英和 様 (横手・田中町)
- ◆ 堀田 愛子 様 (十文字・本町)
- ◆ 昔語り つむぎの会 畑 則子 様
- ◆ 浅舞小学校児童一同 様
- ◆ JA秋田ふるさと女性部 雄物川支部 様
- ◆ 大庭縫製 様
- ◆ トヤマフーズ(株) 様

ボランティア・協力団体など

- ◆ 小田嶋富之助 様 (横手・朝倉町)
- ◆ 伊藤江美子 様 (横手・追廻)
- ◆ 鈴木 了子 様 (横手・上内町)
- ◆ 堀江 茂寿 様 (横手・間明田)
- ◆ 三梨 敦子 様 (横手・南町)
- ◆ 鈴木由紀子 様 (平鹿・浅舞)
- ◆ 大日向かほり 様 (雄物川・南形)
- ◆ 傾聴ボランティアひまわり 様
- ◆ アンダンテの会 様
- ◆ 童謡の会 野ざく 様
- ◆ 民謡と歌謡 高吉会 様
- ◆ やまびこ会 様
- ◆ 横手清陵学院高校メカトロ部 様
- ◆ 雄物川高校JRC同好会 様



雄物川小学校様(左)より雄風荘へ車いすと鉢植えをご寄贈いただきました



童謡の会 野ざく様より大雄福祉センターで歌と踊りをご披露いただきました



横手福祉センター＝地域福祉系の体制及び電話番号等変更のお知らせ 令和2年4月1日より

本会の組織体制変更により、横手福祉センターの地域福祉係が行っていた業務を、本部地域福祉課が担当することになりました。また体制変更に伴い、横手地域の地域福祉に関する連絡先及び問い合わせ先(電話番号及びFAX番号)が下記のとおり変更となりましたので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

電話番号 (旧) 0182-33-8668 ➡ (新) 0182-36-5377

FAX番号 (旧) 0182-33-8778 ➡ (新) 0182-36-5388

*横手福祉センターの介護事業所に関する連絡先及び問い合わせ先の変更はありません。

ヘルプマークを知っていますか？

外見からはわからなくても援助が必要な方のためのマークです。このマークを見かけたら「電車やバスで席を譲る」「困っていたら声をかける」など、思いやりのある行動をお願いします。



ヘルプマーク

声の訪問ボランティアの会員と利用者募集

一人暮らしの方などへ電話をかけ、安否確認や見守り活動も兼ねたお話し相手となる「声の訪問活動」を一緒に行ってくれる方や声の訪問を希望される方を募集しています。

ふらっとカフェ開催見合わせ

4月から開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から当面の間、開催を中止します。参加を予定していた皆様にはご不便をおかけいたしますがご理解をお願いします。今後については改めて社協だよりなどでお知らせします。

ほっとパレスゆうらく館(山内地域)よりお知らせ

4月1日より温泉利用料を10円値上げしました。
◆ 利用料 / 220円(市健康づくり入浴サービス券利用時は160円)
◆ 利用対象者 / 市内在住の60歳以上の方
◆ 利用時間 / 午前10時～午後4時
◆ 定休日 / 毎週月曜日、お盆、年末年始

災害ボランティア 事前登録者の募集

大規模災害が発生した際にボランティア活動を円滑に行い早期復旧につなげることを目的に、災害ボランティアとして事前に登録していた個人や団体等を募集しています。
◆ 登録条件 / 横手市内に在住、在学、勤務している個人、または団体、企業など

フードドライブへのご協力をお願いします

生活困窮世帯などに食品をお届けするフードドライブ事業を実施しています。消費期限が1か月以上先で常温保存できる食品がご自宅にありましたら、横手市社協本部または最寄りの福祉センターまでお寄せください。

学びや横手(無料学習支援)の生徒募集

様々な理由で学校や塾などに行くことができないけれども、将来に向けて自主的に勉

強したい児童生徒を対象に、授業や勉強でわからなかったところを質問形式のマンツーマンで教えてくれます。
◆ 対象者 / 小学校1年生から高校3年生まで
◆ 参加費 / 無料
◆ その他 / 事前申込が必要
※日時や会場などは申込みの際にお知らせします。

ふくし川柳の募集

テーマ「感染症予防・対策」

【応募方法】
作品、氏名(ペンネーム可)、連絡先(電話番号やメールアドレスなど)を記入して、FAXやハガキ、e-mailでご応募ください。

【応募先】
横手市社会福祉協議会
ふくし川柳 係
〒013-0072 横手市卸町5-10
FAX: 0182-36-5388
e-mail: tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】
令和2年6月19日(金)
※今号より応募作品の中から数点を4頁以降の頁下に掲載いたします。

掲示板に関する問い合わせは本部地域福祉課まで ☎36-5377

相談所のお知らせ 5～7月

※新型コロナウイルスの影響で会場や相談方法が変更となる可能性があります。

● 無料法律相談所【予約受付: 平鹿福祉センター ☎24-3283】
※3日前までに要予約。一人30分まで

- ▶ 5月29日(金) 10:00～12:00 雄物川在宅介護支援センター
- ▶ 6月3日(水) 13:00～15:00 Y²ぶらざ
- ▶ 6月17日(水) 10:00～12:00 大森コミュニティセンター
- ▶ 6月22日(月) 10:00～12:00 平鹿町ゆとり館
- ▶ 7月1日(水) 13:00～15:00 Y²ぶらざ
- ▶ 7月15日(水) 10:00～12:00 十文字町健康福祉センター
- ▶ 7月27日(月) 10:00～12:00 大雄地域福祉センター

● 無料税務相談所【問合せ: 本部地域福祉課 ☎36-5377】※予約不要
▶ 6月11日(木)、7月9日(木) 9:30～12:00 Y²ぶらざ 3階

輝く地域のふくし

福祉教育活動推進校 横手高等学校定時制(青雲館)

青雲館では、平成26年から災害時の避難所開設・運営訓練を実施しています。世界中で発生している地震の1/10、また犠牲者を伴う大地震の1/4が日本で起きているなか、東日本大震災からの教訓を生かすことが学校教育に重要であると判断し始めました。

訓練は市危機管理課や市消防等の関係機関と連携しながら、夏季と冬季の年2回実施しています。現在は多くの関係団体からも協力をいただき、年々参加団体が増えてきたことは地域が一体となって取り組んでいる証ではないかと感じています。その中で市社会福祉



協議会との連携も生まれ、避難所が長期的な運営になる場合などのノウハウも学ぶことができました。

人と関わることが苦手だった生徒も、防災訓練を通じて自信が芽生え、物事に積極的に取り組めるようになり、成長を感じています。

今後も訓練を重ね、地域の方々とより一層の連携を図り、みんなが安心して暮らせるよう取り組んでいきます。

社協の
事業所紹介

オウほの いいところ

訪問入浴介護事業所



訪問入浴介護事業所では、ご利用者の身体状況に応じた安全・安心・快適な入浴サービスの提供を心がけております。

ご利用者宅へ分割式浴槽やボイラーを搭載した特殊車両で訪問させていただき、入浴前には看護師が血圧・体温等の健康チェックを行います。その後洗身、洗髪といった介助のほか、その日の体調によっては蒸しタオルを使用するの全身清拭対応もしております。

また、ご利用者が入浴している間にシーツなどの寝具交換や衣類交換などもさせていただきます。

職員と語り合いながら、
ゆっくりとした入浴時間を
ご提供いたします

入浴は心身のリフレッシュはもちろん、体を清潔にし、かゆみ、床ずれの予防や早期発見につながるほか、血行が良くなり緊張の緩和などの効果があります。ご家族の介護負担の軽減にもつながりますので、ご利用お待ちしております。



“人材育成に取り組む働きやすい事業所”として認証されました

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

■横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072
大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858

山内福祉センター TEL.53-3009
大雄福祉センター TEL.52-3311
特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011

(市外局番 0182)
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510
横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101



横手市社協だより ● 発行 ● 横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388
E-mail honbu@yokote-shakyo.jp ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/> 横手市社協 検索